

ほうかつ 包括やちよ

安城市地域包括支援センター八千代（安城市の委託を受けて活動しています）

電話 0566-97-8069 FAX 0566-97-8408

時間 月～金曜日 午前8:30～午後5:00

第2・4・5土曜日 午前8:30～午後1:00

住所 安城市住吉町2丁目2番7号（八千代病院内1階）

9月はアルツハイマー月間です



2025年には5人に1人が認知症になると言われています。

他人事ではなく、自分や大切な家族になる可能性のある病気です。

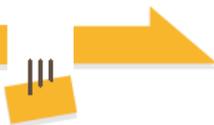
地域の皆さんが、少しでも認知症の知識をもち、ちょっとした工夫で認知症であっても地域の中で暮らしていく事が出来るように、認知症や、認知症の家族を応援して行きたいと思います。

認知症によるもの忘れと加齢に伴うもの忘れの違い

加齢に伴い、もの忘れが目立ってくるというのは多くの人が感じることです。もの忘れには、認知症によるものと加齢に伴うものがあります。両者の違いを知っておきましょう。

認知症によるもの忘れ

記憶の流れ



日常生活に支障がある

体験のすべてを忘れてしまう
食事をしたことを忘れる

もの忘れをしたことを自覚できない

日時、場所、人などが分からなくなる
家族や自宅の場所が分からなくなる

感情や意欲に変化がみられる
頑固さや怒りっぽさなどが目立つ



加齢に伴うもの忘れ

記憶の流れ



日常生活に大きな支障はない

体験の一部を忘れる
食事の内容を忘れる

もの忘れの自覚がある

日は多少間違えても、月は間違えない。
場所や人は覚えている
家族や自宅の場所を忘れることはない

感情や意欲に大きな変化はない

認知症は、早期発見・早期治療が必要です。

認知症に気づくためのチェックシート

日常生活で以下のような出来事がいくつかみられるときは、認知症のサインかもしれません。一度かかりつけ医や専門医療機関に相談されることをおすすめします。

- もの忘れ（置き忘れ、しまい忘れ）が多くなってきた。
- 同じことを何回も聞いてくる、言っている。
- 今まで出来ていたことに対して確認することが多くなってきた。
- 最近、怒りっぽい。些細なことですぐに怒り出す。
- 意欲がなくなった。自分から何もしない。
- 「えっ!」と感じることが最近多くなってきた。



(参考：八千代病院 愛知県認知症疾患医療センターHP)



認知症はだれもがかかる可能性があります。疑わしい症状が現れても、「年だから」「もともとの性格だから」と見逃しがちです。「もしかして認知症」と思ったら、かかりつけの医師へ相談をして下さい。

認知症、早期発見・早期治療のメリット

治療可能な認知症、認知症に似た病気の場合は、適切な治療により完治する、あるいは症状を軽減することが出来ます。

認知症の原因やタイプを見極め、早期に治療を開始する事で、進行を遅らせたり、症状を緩和できる可能性があります。

早期に正確な診断をする事で、適切な介護サービスを受けたり、社会理解を得ることが出来ます。また、生活上のトラブルを減らす事も可能です。

症状が軽いうちに、本人が家族とともに、これからの生活について考える事が出来ます。

MCI(軽度認知障害)とは？

MCI とは、認知機能(記憶、決定、理由づけ、実行など)に問題はあるが、日常生活には支障がない状態です。そのまま放置すると認知症になる可能性が高いので、早い段階で気づき、対応を始める事が大切です。